

現代経済の課題A I

科目ナンバリング ECP-303
選択 2単位

石川 義孝

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、日本が少子高齢化や人口減少社会へ移行している中、社会・経済に大きな影響を与える日本の人口の動向とその構造・分布について学んでいきます。授業は、これに係る諸概念の解説をおこなうとともに、人口分析のための方法やデータについても解説します。

春期には、人口に関する基礎的な理論や方法を学びながら、日本人口を対象に、出生・死亡・移動という人口変化の3大イベントを中心に、これに係るいくつかのテーマについて、地域人口という観点から、概観します。秋期には、春期の内容を受けて、人口減少時代を迎えた日本にとって特に重要な存在である在留外国人に関するテーマについて、解説します。これは、外国人が減少しつつある日本人を補完し、日本社会に貢献してくれる可能性を念頭においているからです。

2. 授業の到達目標

- ①人口の構造・動向を分析するための基礎的な方法や概念を理解する。
- ②現実の日本の人口の構造・動向について、実証的なデータを基に理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業で何回か提出してもらう、授業の内容の理解を確認するための問題(小テスト)の解答状況が50%、期末の試験が50%の割合で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

石川義孝・井上孝・田原裕子編 『地域と人口からみる日本の姿』
(古今書院)

参考書は、授業の中で随時紹介します。

5. 準備学習の内容

毎回の授業内容を復習しておくとともに、次回の授業内容を予習して、授業に臨んで下さい。

6. その他履修上の注意事項

予備知識は特に必要としません。前の回の授業内容を理解していないと次の回の授業が分からなる場合が多いので、確実に出席するようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 講義の内容・計画、全国的な人口分布
- 【第2回】 出生
- 【第3回】 死亡・疾病
- 【第4回】 国内人口移動
- 【第5回】 国際人口移動
- 【第6回】 在留外国人
- 【第7回】 家族・世帯
- 【第8回】 性比と結婚
- 【第9回】 高齢人口の移動と分布
- 【第10回】 高齢者の生活
- 【第11回】 都市内の人口分布
- 【第12回】 大都市圏の人口地理
- 【第13回】 地方圏の人口地理
- 【第14回】 ライフコース、ライフヒストリーと移動歴
- 【第15回】 人口統計と試験